

事業名称：お笑いで地域の活性化令和7年度事業

団体名：お笑いで地域の活性化プロジェクト

1 事業内容

事業の名称 お笑いで地域の活性化令和7年度事業

日時 令和7年11月17日(月) 19:00～21:00

場所 ミリオン座

内容 お笑いライブとワークショップ

【出演者】

No.	出演者名	人数	内容
1	スケターズ(松原 潤、富川 慎哉)	2	元プロ芸人による漫才
2	ふじながおぐら(藤永 龍人、小倉 輝大)	2	大学生の芸人による漫才
3	ハコヅメ(高橋 祐典、山崎 美月)	2	大学生によるコント
4	木全 紗苗	1	大学生の地域アイドルによる進行
5	全員	7	地元につわる創作お笑いパフォーマンス
6	全員	7	大喜利による笑いを生み出すコツを伝授

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
8月1日	打ち合わせ	ミリオン座	3人
8月30日	打ち合わせ	web	3人
10月22日	打ち合わせ	web	3人
11月5日	出演者顔合わせ	web	5人
11月11日	内容打ち合わせ	web	5人
11月16日	リハーサル	ミリオン座	6人
11月17日	事業当日	ミリオン座	35人

2 事業の効果

(1) 団体（組織）内の効果

芸術文化観光専門職大学のお笑い芸人を目指す学生やコントサークルの学生とワークショップを考えているうちに、前衛的な笑いのパフォーマンスが出来上がった。

アートの要素を含んでいるにも関わらず会場は大爆笑に包まれた。会場からは来年の演劇祭の演目に加えてほしいという声が複数寄せられた。まだ一定数の地域のみなさんにとって演劇鑑賞はハードルが高いものとなっているが、学生たちのこのようなパフォーマンスによって、演劇に対する意識が変わることが期待されるのではと思う。また、演劇祭出演を目指したい。

(2) 地域への波及

仕事や学校帰りに気軽にお笑いライブを楽しみそしてお笑いについて考える機会が提供できた。またコミュニケーションにおいて笑いの要素が大切であると認識していただいた。そこで笑いを意識的に作り出すスキルを披露し、会場にお越しの皆さんと、そのスキルを身につけるための意識づけや、使い方を学んでいただいた。

また、このように気軽にお笑いに触れることができる機会を作って欲しいという声を多くいただいた。

これを機に、今後笑いを意識するコミュニティーの輪が広がることが期待される。

3 協働の相手方

コミュニケーション能力を高めたいと思っている方に対してのスキルのレクチャーと実演

- ・スケッターズ (元有名芸能事務所所属芸人) : 事業の企画、運営
オリジナル漫才の披露とワークショップの企画
- ・ふじながおぐら (学生芸人) : 事業の企画、運営
地元まつわる創作パフォーマンス制作
- ・ハコヅメ (お笑いサークル主宰) : 事業の企画、運営、ワークショップの企画
- ・木全紗苗 (ご当地アイドル) : 進行

4 今後の課題等

(1) 団体(組織)活動を継続するための工夫等

芸術文化観光

大きな事業ではなくあまり経費をかけない方法で、小さな活動を継続していきたい。

お笑い活動に対して情報量が少ない地域ではあるが、少ないからこそ、みなさんに質の良い情報が提供できるようクオリティーは高める努力は惜しまず続けていきたい。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

場所を変えながら行うことにより、いろんな方々に参加していただく方法を考えていきたい。

SNSをうまく使い情報発信を継続的に行いコミュニティの輪を広げていきたい。

11/17 イベント当日の様子



受付



スケッターズ



ハコヅメ



ワークショップ